

製薬業界関係者に向けた「販促・宣伝」を支援

PHARM TECH JAPAN ONLINE WEB 展示場

サイト来場者数(平均)

約 **4万3000人** / 月
約 **27万PV** / 月

最新動向を集めた

トピックスやコンテンツで

製薬業界関係者を集客



WEB上の各企業展示へ
来場者を誘導

仮想展示場

製品情報や
セミナー・リリース
情報を展示可能

WEB 展示場に出展してみませんか？

展示会への出展や関連学会でのプロモーション活動一。
「PHARM TECH JAPAN ONLINE」が運営するWEB 展示場では、
そんなリアルな展示活動をWEBならではの機能・料金で実現。
貴社の新たなプロモーション活動を支援します。

WEBならではの気軽さと低料金でプロモーションを支援！ 年間掲載だから読者の「欲しい」・「知りたい」に完全対応！

読者の「欲しい」・「知りたい」の時期は様々。

WEB展示場は1年間の長期掲載だから、読者の「欲しい」・「知りたい」タイミングに必ず情報発信が可能です。
どこにいても情報を取得できるWEBならではの気軽さや、低価格な料金(月々3万円/年36万円)も特徴です。

1 製品・サービス(最大100商材掲載可能)

商材の紹介文や写真のほかに、カタログや技術情報などの関連資料も掲載いただけます。

[TOP](#)
[製品・サービス](#)
[企業セミナー](#)
[企業リリース](#)
[掲載企業一覧](#)
[WEB展示場とは](#)
[情報掲載について](#)
[最新業界トピック](#)

[WEB展示場 TOP](#)
[プロテインシンブル ジャパン株式会社](#)
[新方式キャピラリー電気泳動 Maurice](#)

新方式キャピラリー電気泳動 Maurice

バイオ医薬品の多様性と純度分析の世界標準ツール

2020/08/31

新方式キャピラリー電気泳動『Maurice (モーリス)』

バイオ医薬品の多様性 (バリエーション) 分析および
純度分析の最新プラットフォーム。
等電点電気泳動 (cIEF) とSDS電気泳動 (CE-SDS)
を一台で簡単にを行います。

【特長】

- 新方式の一体型キャピラリーカートリッジ
- cIEFとCE-SDSの切り替えはカートリッジの交換のみ
- キャピラリーのセットアップと洗浄工程を完全自動化
- オートサンブロー内蔵
- オンボードミキシング内蔵 (オプション)
- cIEFモードでは高感度ネイティブ蛍光検出利用可能
- 21 CFR Part 11に準拠

〈写真2の説明〉
等電点電気泳動 (cIEF) と
SDS電気泳動 (CE-SDS) の測定は
専用カートリッジをセットするだけ

画像をクリックして拡大イメージを表示

関連リンク

- iCEシリーズ (Maurice) 使用論文検索サイト

製品カタログ

総合カタログ2020年版

関連資料

Maurice CE-SDS PLUS: 拡張された
CE-SDS分析測定

SimpleSole: iCE分析用タンパク質
可溶性剤

Empower (Waters社) による
Maurice制御

この製品へのお問い合わせ

ログイン

会員登録 (無料)

メニュー

検索メニュー

キーワードで探す

● 製品・サービス ○ セミナー ○ リリース
○ 会社

検索

製品カテゴリーから探す

会社名から探す

人気の製薬メーカー 豊富な求人 弊社が独自に厳選!

薬事・CMC/臨床・技術開発/MA・MSL/
研究/QA・QC/安全性情報/マーケティング/
薬剤師・看護部・獣医師・臨床検査技師/

製薬オンライン

適切な言葉対応が見えてくる!

Q&Aで学ぶ
データ
インテグリティ

2 セミナー告知(掲載可能数:無制限)

PHARM TECH JAPAN トップ > 製品・サービス > 企業セミナー > 企業リリース > 掲載企業一覧 > WPI関連企業 > 情報掲載について > 最新業界トピック

株式会社じほう 2019/06/24 ログイン 会員登録(無料) メニュー

じほう ファームテックジャパンセミナー2019

開催日: 2019年3月6日(水)
開催地: 東京都

●開催概要
2019年春に医薬品リスク管理計画(RMP)制度が導入され、2019年春からは医薬情報データベース「HID-Net」の非特選品がスタートすると同時にGMP適合性が求められるなど、わが国の医薬品安全対策も大きく進展が図られています。また、製薬業界のグローバル化の進展に伴い、国際規格から市場後までの一貫した医薬品安全性監視(ファーマコビジランス、Pv)も国際水準に基づいて実施することが求められています。

一方、規制の国際調和が進むICHでは、市場環境や最新の科学的知見を踏まえてガイドラインが順次アップデートされているため、製薬企業は最新の要件を把握し、自社のオペレーションへ落とし込んで体制を構築する必要に迫られています。本セミナーでは、国内外の規制要件を整理するとともに、内蔵・外蔵双方の製薬企業の取り組みを紹介することで、グローバル時代の医薬品安全対策のあり方を考察します。

●開催概要
日時: 2019年3月6日(水) 11:00~16:40
参加受付開始: 10:15
会場: 新大塚コンベンションホール(新大塚駅東口徒歩1分)
〒101-6021 東京都千代田区外神田1丁目1番13号 秋葉原ダイビル2F
(http://www.akibaall.jp/data/access.html)
主催: 株式会社じほう
定員: 先着150名
参加費: 15,000円(1名/税込、税別)

●プログラム
11:00~11:40 ICHの最新動向
13:00~13:50 PMDAにおける医薬品の品質安全対策とICH
13:50~14:40 WPIにおけるファーマコビジランスについて
15:00~15:50 第一三共の安全対策への取り組みについて
15:50~16:40 ファイザーの安全対策への取り組みについて

セミナーパンフレットを見る セミナーホームページを見る

貴社で企画したセミナー・展示会の日時・開催場所などの詳細を掲載いただけます。

3 リリース・お知らせ(掲載可能数:無制限)

新製品発表など、ユーザー向けに発信したい情報を自由に掲載いただけます。

PHARM TECH JAPAN トップ > 製品・サービス > 企業セミナー > 企業リリース > 掲載企業一覧 > WPI関連企業 > 情報掲載について > 最新業界トピック

株式会社じほう 2019/06/24 ログイン 会員登録(無料) メニュー

新製品発表のお知らせ「PHARM TECH JAPAN ONLINE」

株式会社じほう(代表取締役社長: 鈴木 正樹/本社: 東京都千代田区)は、2018年2月20日に新たに、製薬業界とOPIの最先端情報発信サイト「PHARM TECH JAPAN ONLINE」のサービスを開始いたしました。

この場での活動情報に加え、ONLINEでは活動情報やお問い合わせも受け付けております。お問い合わせは、お問い合わせフォームから、お問い合わせ先までお問い合わせいただけます。

資料のご利用いただけますので、是非ご利用ください。

お問い合わせ: PHARM TECH JAPAN ONLINE
URL: http://pjt.jp/

リリース情報を見る リリース元を見る

4 会社概要

事業内容や企業PRのほか、貴社ホームページへのリンクも可能です。

株式会社じほう

企業情報	製品 (3 製品)	セミナー (1 件)	リリース (2 件)
住所	〒101-8421 東京都千代田区外神田1丁目1番13号 秋葉原ダイビル		
TEL	03-3233-6341	FAX	03-3233-6349
URL	http://www.pjt.jp/		
設立	1972年	資本金	4000万円
事業内容	医薬・電子機器の企画、販売、製造		
事業拠点	東京、大阪		
企業PR	製造業では、医薬品業界の最先端情報として業界の最新動向を「日本製薬WEB」「PHARMACEUTICAL NEWS」などのWEB媒体を通じて広げ、迅速に伝えています。出版事業では、医療情報で働く方々から読まれるべく、業に関する情報をお届けしています。「月刊製薬」「製薬と情報」「PHARM TECH JAPAN」などの定期刊行物と、「医療ハンドブック」「製薬ハンドブック」などの書籍を発行しています。		

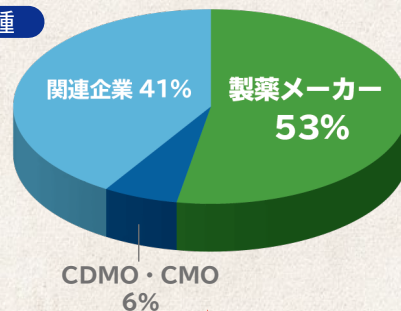
公式ホームページ

お問い合わせ

ターゲットを絞ったプロモーション展開を!

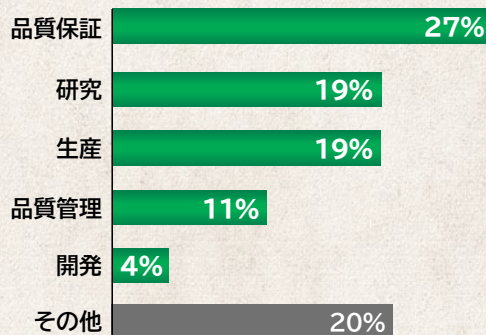
会員登録数: **31,000人**以上
(2023年6月現在)

業種



読者の半数以上が製薬メーカー!

職種(製薬メーカー)



品質保証・管理、研究・生産・開発職がメイン!

掲載料金について

年間掲載料: **¥360,000(税抜)**

● 下記メニューをすべてご利用いただけます。

- ① 製品・サービス情報掲載(最大100製品まで掲載可)
- ② セミナー告知掲載(無制限)
- ③ リリース・お知らせ掲載(無制限)
- ④ 会社概要

情報掲載については
こちらからご確認ください



1 最新の業界トピックスで業界関係者を集客！

WEB展示場と連動する【製剤技術とGMPの最先端情報サイト「PHARM TECH JAPAN ONLINE」】では、業界の最新動向を集めたトピックスやコンテンツで、製薬業界関係者の集客を行っています。集客したユーザーを、WEB展示場内に誘導します。

2 WEB展示場メールで掲載情報を配信！

掲載中の製品情報やセミナー開催情報は、週2回(火・木)のWEB展示場メールで、ユーザーに配信します。サイトに訪れないユーザーにもプッシュ型の情報配信を行っています。

3 検索エンジンからの流入対策にも効果

掲載情報には、検索エンジン(Google、Yahoo!など)からの流入効果も期待できます。関連キーワードなどで検索されたユーザーを流入することで、SEO対策にも効果が見込めます。

4 アクセスレポート機能で効果測定も！

月毎の閲覧数などは、専用の管理画面からいつでもご確認いただけます。各製品やセミナーページ毎の閲覧数が確認できるので、効果測定も簡単です。

5 掲載情報は、「かんたん登録」で「リアルタイム掲載」

企業様の掲載情報は、専用の管理画面より、いつでも登録・編集が可能です。登録いただいた情報はリアルタイムでサイト上に反映されるため、タイムリーな情報発信が可能です。※初回の掲載情報のご登録は、弊社にてサポートさせていただくこともできます。



毎月1日発行

PHARM TECH JAPAN

雑誌『PHARM TECH JAPAN』は、1985年の創刊以来、医薬品の製造・品質管理・製剤技術に関する情報を一貫して提供し続けているわが国唯一の専門誌です。規制の強化やグローバル化が急速に進む医薬品業界において、多角的な観点から最先端情報を集約し、独自の取材記事や専門家による解説記事を中心に据える編集方針で、これからも読者ニーズを満たす“深い知識”を提供する“情報インフラ”として業界発展に貢献してまいります。

■お申込み・お問い合わせはこちら

株式会社 **じほう** MEDTECH事業部 E-mail: eigyo@jiho.co.jp TEL: 03-3233-6341

〒101-8421 東京都千代田区神田猿樂町 1-5-15 猿樂町 SSビル